

R7.8.27 第2回検討会で中高連役員からいただいたご意見

①人材確保

ご意見

人件費	<ul style="list-style-type: none">公立学校や他分野の民間企業のベースアップに見合う賃上げをしなければならない。退職する教員に退職理由を聞くと、給与が低いことが原因であったが、原資がない。教員確保を側面的に支援する補助をお願いしたい。教科によって教員の確保の難しさが異なる。教員以外にも、広報人材や不登校支援員、部活動外部指導員も不足。小中の経常費が国の措置額を下回っており、全国順位が下位。部活動は経常費の対象外なので、柔軟な支援をいただきたい。
不登校支援	<ul style="list-style-type: none">不登校生徒の別室授業のための人件費支援をいただきたい。
特別免許状	<ul style="list-style-type: none">理科・数学等の教員不足が深刻であるため、免許を持っていない院卒の採用をしたい。特別免許状の交付を柔軟にしてほしい。私学への情報量が少ない。

②特色ある教育の磨き上げ

ご意見

多様な特色	<ul style="list-style-type: none">各校様々だからこそその特色になる。特色を出すにはお金がかかるので、どういった特色が売りか見ていただいて、支援いただきたい。多様な宗教の学生が入学してきている中で、もっと国際教育に取り組みたい。生徒に留学をさせたい。国外に出すのも円安でお金がかかるので、支援してほしい。新しい取組をしようと思うとお金が必要。いろんなことに柔軟に使えるような支援制度にしてほしい。公立ではできることをしていかなければならない。
高大連携	<ul style="list-style-type: none">高大連携協議会で議論。県内の私立大学と高校で高度人材育成の仕組を形成していくべき
地域連携	<ul style="list-style-type: none">地域行事等に参加し、地域との結びつきを深めていきたい。

③その他

ご意見

授業料軽減	<ul style="list-style-type: none">大阪との差を埋める生徒・保護者への支援をしてほしい外国人が国の無償化の対象外になってしまったら、県で支援いただきたい
施設設備	<ul style="list-style-type: none">工業高校として特色を出すためにも施設設備面にも補助が必要運動部が体育館で練習するにあたって、体育館・武道場にスポットクーラーをレンタル
広報	<ul style="list-style-type: none">兵庫県が公私ともに充実した教育県であることや各校の魅力の発信が必要